

図書館だより



姫路高校図書館
2021年11月15日

姫路高校の『2021年 今年の漢字』 募集します！

毎年耳にしますね、「今年の漢字」。日本漢字能力検定協会が、漢字の素晴らしさや奥深い意義を伝えるための活動の一環として1995年（平成7年）から始めたもので今年で26周年を迎えます。その年の世相を表す漢字一字を全国から募集し、最も応募数の多いものを毎年12月12日（いいじ、いちじ）の漢字の日頃に京都の清水寺で発表しています。2021年は12月13日（月）となります。

それにちなんで、『**今年の漢字 ～姫路高校編～**』を今年も開催します。

皆さんが感じた今年を、漢字一字に込めて応募してください。その一字を選んだ理由やその字にまつわるエピソードがあれば記載してください。後日集計し、図書館内に掲示します。

是非参加してください。

【応募方法】

下記の応募用紙を切り取り線でカットし、生徒は各クラスの応募袋に、先生は職員室の司書の机の上の箱に入れてください。

締め切り 11月18日（木）
発表 12月13日（月）

-----切り取り線-----

【応募用紙】

漢字	理由・エピソード

※ 先生と生徒のどちらかに○、生徒は学年も記入する

先生	
生徒	
	年

-----切り取り線-----

昨年2020年の「姫路高校 今年の漢字」の「生徒部門」は

1位	2位	3位	4位	5位
密	変	病	新	休菌



「先生部門」は

1位	2位	3位		
禍	新	密	転	家

日本漢字能力検定協会の2020年の「今年の漢字」は

1位	2位	3位	4位	5位
密	禍	病	新	変

なんと、生徒部門の4つも日本漢字能力検定協会の漢字と一致しました。

2019年の「姫路高校 今年の漢字」の「生徒部門」は

1位	2位	3位	4位	5位
令	変	新	楽	和笑

日本漢字能力検定協会の2019年の「今年の漢字」は

1位	2位	3位	4位	5位
令	新	和	変	災

2019年度の生徒部門も4つ日本漢字能力検定協会の漢字と一致しました。



本から広がる世界 第5回

こんにちは、図書委員長の田上です。

みなさんは、動物の言葉が分かる「ドリトル先生」のお話を読んだことがありますか？オウムのポリネシアに教えてもらって動物の言葉が分かるようになったドリトル先生が、アフリカヘサルの病気を治しに行くというのがシリーズの最初のお話です。

（「ドリトル先生アフリカゆき」 ロフティング作 井伏鱒二訳 岩波書店）

前回のリンドグレーンに続いて小学生でも楽しめる本の紹介ですが、今回は英語の本をおススメします。

“The Story of DOCTOR DOLITTLE” by Hugh Lofting

パソコンで “do little” を調べてみると「(口先ばかりで)ほとんど実行しない人 (weblio) と出てきました。かなりすごいことしてるのに、可哀想な名前です。名前と行動のギャップが面白いですね。

英語の本を読む時は分からない単語が出てきても英語の辞書をひきません。

小説を読んで分からない言葉が出てきても辞書をひかなくても文脈でなんとなく分かりますよね。英語の本も同じです。

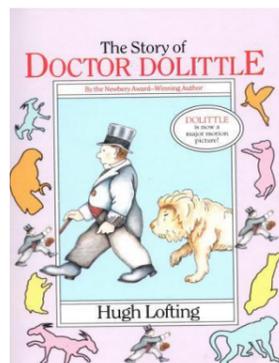
英語の文章を英語のまま読んで理解している！という驚き！日本語に置き換えなくても楽しめるんです！（英語を読んで楽しんでいる自分にビックリします！）

英語の本を読むと、翻訳する人は言葉のセンスがいいなあ！と思います。

二つ頭のある動物が出てくるのですが、原文では “pushmi-pullyu” となっているのですが、それを井伏鱒二が翻訳すると「オシツオサレツ」となっていました。すごいなあ！名訳です。

英語は苦手というあなた、子供向きの英語の本を読んでみて下さい。

英語が楽しくなりますよ、多分。



こんな本があるよ

図書館入口「図書委員が選びました」コーナーにあります

言の葉の庭

新海 誠 著 KADOKAWA (請求番号 913/シ)

美しい情景が繊細にかつ明瞭に描かれています。将来に光を見つけれない女性と靴職人を目指す男子高校生が主人公です。二人は雨の日の日本庭園でのみ出会うことが出来、いつしか互いに惹かれあっていきます。

しかし、互いの立場を知ったとき、これは社会的にも認められない叶わぬ恋であることを悟ります。そこで女性が決意したことは「裸足で生きていく」ことでした。

映画化もされている作品です。是非、手に取ってみてください。

2年図書委員小川

読む哲学事典

田島正樹 著 講談社現代新書 (請求番号 104/タ)

「愛と暴力」や「運と偶然」など、同じようで異なる、または、違っているようで同じ、二つの事からについて、哲学的に解釈、説明されている本です。

一つの話題につき約10ページほど書かれてあり、一文一文しっかりと読みすすめると、読む前には想像できなかった価値観や、考え方が新たに発見できます。哲学の本を読んだことのない人でも、この本で十分理解できるように、物事の根本をしっかりと捉えて深い内容まで書かれている本なので、読み終えると大きな満足感が得られるはず。この一冊だけで、必ず膨大な量の知識と価値観を新たに発見することができます。目次から興味のある話題をすぐ見つけて読めることができるので、是非、少しでも本に目を通してほしいです。

1年図書委員Y. S

下町ロケット

池井戸 潤 著 小学館 (請求番号 913/イ)

この本は、テレビでも放送された、とても有名な小説です。自分は、この本を読み終わった時、感動したことを覚えています。

宇宙開発機構の研究者をしていた佃航平はロケットエンジンセイレールン開発失敗の責任を取って研究者を辞め、父親の死をきっかけに家業を継いで佃製作所社長となる。佃は高い技術力で精密機器を手掛ける方針を進め、順調に売上を伸ばしていた。だがとある会社から、大事な取引を打ち切れ苦境に立たされてしまう。ここから会社を守るために新たな挑戦が幕を開ける---

この物語はとても感動する良い物語です。これを機に是非、読んでみてください！

1年図書委員Y. T

◎ 図書館蔵書数 21, 223冊 (2021年11月10日現在)

2021年10月15日現在比増 573冊

2016年度以前の蔵書で、コンピュータ処理されていない蔵書は含んでいません。